

社協だより



# あはら

No.20

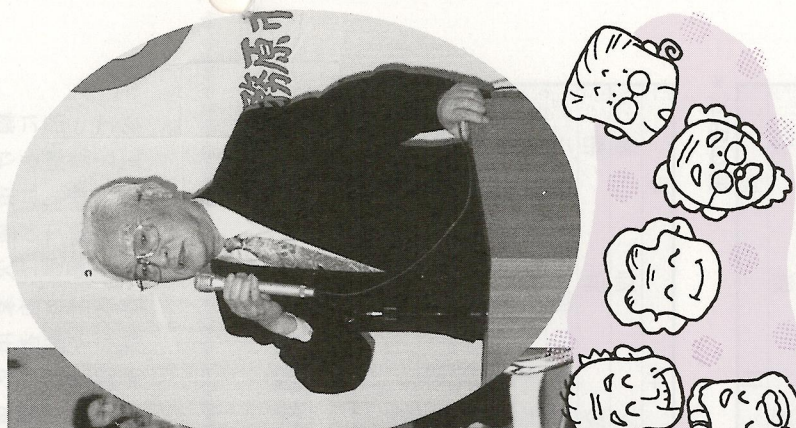
平成8年7月30日

各務原市社会福祉協議会

発行

## 蘇原北部支部

### 平成8年度 各務原市社会福祉協議会 蘇原北部支部総会



#### 高齢化社会と高齢社会

総人口に占める65歳以上の人口が7%を超えると高齢化社会といい、その2倍の14%を超えると高齢社会という。これは国連がメルクマール(目標)として定めた基準である。

わが国の65歳以上の人口が7%を超えたのは1970年、同じく14%を超えたのは1994年でこの間わずかに24年である。

これに対して欧米各国で65歳以上の人口が、7%から14%に達した年数は、ドイツ45年、イギリス50年、イタリア60年、アメリカ75年、スウェーデン85年、フランス115年で如何に日本の高齢社会化の速度が速いかわかる。

わが国の高齢社会化のスピードが早いのは、出生率の減少と平均寿命の延びが共に急速であったからである。

高齢者対策については、比較的早くからとられてきたが、少子対策は各国にくらべ極めて遅く不十分であることが、少子高齢社会化を早めた大きな要因である。

#### 平成8年度 蘇原北部支部役員名簿

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
支部長	河村 一次	評議員	河島 利夫	評議員	奥田 春子	評議員	河合わか江
副支部長	横山 康彦	"	船戸 清	"	吉原 育子	"	坂井みさを
"	伊藤 正憲	"	小林 昇	"	寺尾 三雄	"	笠野とま子
理事(会)	小川 義夫	"	浅野 栄	"	山本 繁雄	"	広瀬 淳喜
理事	金武 拙美	"	山田 龍一	"	北岡 幸	"	小川 和美
"	水野 勇	"	山田 千尋	"	清水ユキ子	"	河村 一子
"	河合厚夫子	"	飯沼 高明	"	飯沼 栄子	"	池澤 穂子
監事	広井 一美	"	飯沼 敏郎	"	水野 友子	"	水野 信枝
"	飯沼 泰子	"	亀田 功	"	斉田 裕明	"	安藤 洋子
福祉推進員	杉浦 幸男	"	臼井 正克	"	梶川 篤人	"	浅野佳代子
評議員	小野木 稔	"	竹田登志夫	"	小篠 一貫	"	広井 正子
"	遠藤 昭	"	金武 勇	"	和田 莞	"	広井 澄恵
"	大堀三喜男	"	小林 繁春	"	武山 栄子	"	赤座 栄
"	水野喜十郎	"	中村喜久男	"	安田 重子	"	飯沼 正典
"	伊藤 征二	"	井上 敏	"	堀 政一	"	本川 栄一
"	山田 洋	"	遠藤 孝司	"	小野美寿子	"	谷口 真子
"	坂井 治雄	"	林 八郎	"	藤井 鈴美	"	羽濑 淳子
"	坂井 茂夫	"	花田 澄子	"	遠藤 光江	"	沢野 正子
"	広瀬 正義	"	水野美佐子	"	藤村 好江	相談役	宮川伊三郎
"	皆越 正治	"	敵城 護	"	水野 千恵	"	小森 芳順
"	羽田野秀司	"	坂井 久子	"	水野たず子		



# 少子・高齢化社会への対応

支部長 河村 一次

わが国の社会福祉は、本格的な少子・超高齢社会の到来を目前に控え、国民誰もが生涯を通じて心豊かに安心して暮らせる福祉社会を実現していくことが緊急の課題となってきた。

少子化の要因としては、晩婚化や非婚化の進行、夫婦の出生力の低下等が指摘されているがその背景となっているものは(1)女性の職場進出に伴う子育てと仕事との両立の難しさ(2)育児の心理的肉体的な負担(3)住宅事情や教育費等の子育てコストの増大などがあげられる。子ども人口の低下や出生率の低下は高齢化を一段と進行させる要因となっ

ており、人口構成にアンバランスを生じさせ、社会の安定的な発展や子どもの成長の上でも解決しなければならない様々な問題を生じさせている。

反面、高齢化については、平均寿命八十歳という世界一の長寿国となっただけが国は、二十一世紀には四人に一人が六十五歳以上という超高齢社会を迎えようとしている。然し、いくら長寿であっても、ねたきりで晩年を送るのでは余りにも悲しく暗い人生といわざるを得ない。人は誰もが老後は明るく健康で快適な暮らしを願っている。

そこで、国や地方自治体においては、市町村を主体とする地域福祉の充実にあわせて様々な地域福祉施策が検討されている。平成元年度に策定された「ゴールドプラン」(高齢者保険福祉推進十か年戦略)の見直しが行われ「新ゴールドプラン」として平成六年度に策定され、

高齢者対策の層積極的な事業の推進が図られる一方、児童問題の多様化に対し今後の子育て支援のための施策「エンゼルプラン」が実施され、児童福祉問題についても、より積極的な事業の推進がなされようとしている。平成七年度末には「障害プラン」が策定され、本年度に入り「高齢者の公的介護保険制度」の創設が真剣に検討されている。

いま、子供もお年寄りも障害のある方も住民誰もが、同じ地域社会の中で、ともに明るく生きがいをもって暮らすという観点から、多様な化する住民の福祉需要に、きめ細かく応えていくことが重要で、時代を見据えた支援や方向性の提示、また地域特性、規模に応じた支援を行い、利用者の福祉ニーズが複雑・高度化するなか、利用者個々の状態・特性を把握し、自立・発達の可能性を探り、本人や家族の主体性を尊重しながら、適切なサービスを提供することが不可欠である。

現在の経済情勢を見ると、景気の低迷が引き続くなど極めて厳しいものがあり、国家財政も同様の状況にあるが、前述の施策は、絶対に実行し、一層効果あるものとするためには、各地域における創意と工夫に満ちた活動が必要であり、当支部社協としてはこの線に沿って尽力していきたい。

## 平成8年度 蘇原北部支部予算書

科目	目	金額(円)	予算額(円)
交	金	770,000	
支	付	350,000	
会	り	8,000	
費	明	15,000	
会	会	10,000	
高	室	30,000	
所	等	366,000	
の	金	1,000	
他	入		
雑	雑		
収	収		
雑	雑		
合	計	1,550,000	

### \*収入の部

### \*支出の部

科目	目	金額(円)	予算額(円)
事	務	60,000	
福	教	100,000	
友	育	40,000	
支	成	35,000	
部	事	30,000	
一	業	15,000	
日	費	0	
親	映	350,000	
子	画	50,000	
ふ	会	60,000	
福	会	30,000	
支	り	30,000	
部	室	70,000	
高	費	270,000	
齢	業	30,000	
者	業	50,000	
募	業	50,000	
集	業	100,000	
特	費	260,000	
別	費		
事	費		
業	費		
費	費		
啓	業		
ふ	業		
れ	業		
あ	業		
い	業		
づ	業		
く	業		
り	業		
事	業		
業	業		
生	業		
活	業		
環	業		
境	業		
づ	業		
く	業		
り	業		
事	業		
業	業		
費	業		
予	業		
算	業		
額	業		
計	業		
合	業		
計	業		
1,550,000			

## 平成8年度 蘇原北部支部年間活動計画

年月	活 動 内 容	活 動 内 容
8年4月	役員選考	理事会 10月 共同募金・歳末たすけあい運動の推進 高齢者健康づくり教室の開催
5月	理事会 総会	理事会 11月 ひとり暮らし老人を囲む会 高齢者祝品の贈呈 市民清掃へ参加 市社会福祉大会へ参加
6月	理事会 交通安全横断旗の点検・修理 防犯・防災の強化 危険箇所点検 支部だより編集	理事会 12月 歳末福祉座談会 三世代ふれあい
7月	理事会 友愛訪問(寝たきり老人対象) 会費趣旨説明会(自治会長) 市民清掃へ参加 支部だより発行(第20号)	理事会 9年1月 理事会 福祉研修会
8月	理事会 親子ふれあい映画会 子供フェスティバルに参加 交通安全横断旗の点検・補充 地域介護講習会	理事会 2月 支部だより編集
9月	理事会 小学生による敬老のたより 市民運動会の共催 福祉フェスティバルに参加 敬老のつどい	理事会 3月 総会 支部だより発行(21号)

## “社協会員募集のお願い”

一般会員 年額 500円以上  
特別会員 年額 1,000円以上

8月は社協会員募集月間です。  
今年も自治会長さんや、班長さんを通じてお願いいたしますので、皆様のご理解と積極的なご協力をお願い申し上げます。